

西沢立衛先生講演会 設計演習Ⅲ公開講評会

課題 集まって住むこと の 可能性

日 時

2016/6/10(金)

西沢立衛先生
講演会

13:00~13:45

設計演習Ⅲ
作品講評会

14:00~16:30

講演会場

摂南大学
寝屋川キャンパス
10号館3階
プチテアトル

聴 講

本講演会は授業の一部として行います。講演中の退席は授業の妨げになりますのでご遠慮下さい。

老朽化した木造住宅密集地域の商店街沿いに建つ集合住宅を設計する。商店が減少し空き家が多く存在する現状に対して、集合住宅を計画することによって何らかの変化をつくりだせないだろうか。学生やまちづくりに興味を持つ 20 代の住人を想定して、店舗などを併設する地域に開かれた集合住宅(賃貸)が求められている。課題の目標：1. 集まって住むことによって実現できる新しい共有のあり方、2. 地域の活性化につながるパブリック空間のアイデアとそのデザイン。検討内容：「集まって住むことの可能性」をデザインするために個人や家族の空間(プライベート)と共同(コモン)や公共(パブリック)空間と、それらが接続する空間について。住戸計画：1. 想定する住人の生活と住人たちが共有する空間と設備を計画する。2. 採光、通風、日射、に考慮した環境計画。3. 植栽計画。計画敷地：大阪府寝屋川市萱島東 1 丁目、用途地域：近隣商業地域、建ぺい率：90%(80%+角地緩和 10%)、容積率：200%、敷地面積：555.44 m² 計画条件：1. 小規模低層(3 階建てまで)集合住宅の計画。2. 既知の集合住宅の形式に限らず、シェアハウスの様な形式を検討すること。3. 規模：12 人以上、且つ 12 戸以上。4. 「パブリック空間」の運営には居住者が関わることを想定する。5. 駐輪場は、想定する居住者数と同じ台数計画すること 0.6m×2m / 台。6. ゴミ置き場 1m×1m を計画、管理人室は無し。7. 敷地北側と東側は公道。南側と西側は私道。8. 構造：自由

講演者



photo : takashi okamoto

西沢立衛 (Ryue, Nishizawa)

建築家。横浜国立大学大学院建築都市スクール Y-GSA 教授。1966 年東京都生まれ。1990 年横浜国立大学大学院修士課程修了、妹島和世建築設計事務所入所。1995 年妹島和世と共に SANAA 設立。1997 年西沢立衛建築設計事務所設立。

主な受賞に日本建築学会賞、村野藤吾賞、藝術文化勲章オフィシェ、ベルリン芸術賞*、ブリツカー賞*。

主な作品に、ディオール表参道*、金沢 21 世紀美術館*、森山邸、House A、ニューミュージアム*、十和田市現代美術館、ROLEX ラーニングセンター*、豊島美術館、軽井沢千住博美術館、ルーヴル・ランス* 等。(*は SANAA として妹島和世との共同設計及び受賞)

講評者

西沢立衛

久富敏明

中村文紀

中山大介

川上比奈子

本多友常

岩田三千子

榊 愛

神戸芸術工科大学・准教授 / 久富敏明建築設計事務所・代表 / 本学非常勤講師

株式会社 東畑建築事務所 大阪事務所・設計部長 / 本学非常勤講師

中山建築設計事務所・代表 / 本学非常勤講師

本学・教授

本多環境・建築設計事務所・顧問 / 本学・教授

本学・教授

本学・准教授

注意

本講演会は、授業の一部として実施するものです。一般参加者の聴講はご遠慮頂いております。また、講演内容の写真、動画や音声などの記録は一切認めません。

問合せ

住環境デザイン学科・準備室
住所：〒572-0074 大阪府寝屋川市池田中町17-8
電話：072-839-8134

主催

摂南大学理工学部

住環境デザイン学科